令和元年度第１回自立支援協議会

令和元年６月７日（金）

資料５

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 部会名 | 平成30年度第3回権利擁護部会（障害者差別解消法講演会） | | |
| 日時 | 平成30年3月21日（木・祝）　14：00～16：00 | | |
| 場所 | グリーンカレッジホール 4階ホール | | |
| 参加者 | 27名 | | |
| 会議の公開（傍聴） |  | 傍聴者数 |  |
| 講演　『障がいとは何かを考える～差別の解消と合理的配慮～』  講師　日本社会事業大学 福祉マネジメント研究科 准教授 曽根直樹 氏  ○講演内容（一部抜粋）  ・障害者差別解消法の概要  ・障がいとはどこにあるのか（グループワーク）  ・実際の場面を想定したロールプレイ  ・差別の解消のためにできること（グループワーク）  ○アンケートからの意見（抜粋）  ・グループワークを行ったことによって他の人の意見などを聞くことができて良かった。  ・ロールプレイなど、参加型の講演だったのでわかりやすかった。  ・ロールプレイは、対応方法などを客観的に見ることができた。  ・講師や参加者間でのやりとりがあってよかった。  ・ワークシートやロールプレイを通して自分で考えることができる内容でよかった。  ・各障がい種別とその対応についての講演も聞きたい。  ・今後も定期的に講演会を実施し、区民の差別解消への意識を高める必要がある。  ・事業者、行政向けにももっと力を入れた学習会が必要だと思う。  ・障がい当事者の意見が聞ける機会もあれば良いと思う。  ・参加者を増やすために周知等についてもっと工夫が必要ではないか。 | | | |